



高齢者叙勲 【瑞宝双光章（地方自治功劳）】



元静内町収入役 村上^{あきら}昭さん(88) = 静内本町
 村上さんは、昭和26年に静内町に奉職以来、48年余りの長きにわたり地方自治の振興に尽力され、この間、静内町収入役として昭和62年から平成11年まで12年間歴任されるなど、その功績が認められ瑞宝双光章を受章し、6月11日に大野町長から勲章と勲記を伝達しました。
 「多くの皆さんや家内の力添えのおかげです。採用されたころは自動車がない時代で、自転車で1日かけて町議会の議案を配布したことを思い出します。これからも元気に過ごしていきたいです」と語りました。

紺綬褒章



幌村建設(株) = 三石蓬栄

昨年5月に三石葬斎場運営資金として町に1,000万円を寄付した幌村建設(株)（幌村司代表取締役）が、公益のために多額の私財を寄付した功績により紺綬褒章を受章し、6月11日に大野町長から褒状を伝達しました。

幌村社長は「三石葬斎場ができれば、近くの会館で葬儀を執り行うことができ、地域のさまざまな分野で需要が出てくる。三石葬斎場がいつまでも使えるように願っています」と話しました。

特別感謝状

藤江^{たっひろ}龍弘さん(88) = 三石旭町

今年3月まで旭町3自治会長として24年の長きにわたり町民福祉の向上と地方自治の進展に尽力され、この間、三石連合自治会長、三石地区連合自治会長として18年余り歴任されるなど、地域の振興発展に寄与された功績により、7月7日に大野町長から特別感謝状を贈呈しました。

藤江さんは「88歳の米寿を迎え、後任者に引き継ぎができてほっとしています。これからもできることを協力していきたいです」と話しました。



白寿祝

芳賀ミヤ子さん(99)

芳賀ミヤ子さんが6月28日に白寿を迎え、静内田原の自宅で町から祝い状、社会福祉協議会から記念品が贈呈されました。

芳賀さんは、白滝村生まれで、昭和44年に静内町に移り住み商店を営まれていました。最近、好きな塗り絵のほか、テレビで体操を見ながら体を動かしています。

家族の方は「もっともっと年を増やして、100歳よりも長く、元気に長生きしてほしいです」と話しました。

